

- ・教室をめぐる動き (1)
- ・鶴川 9 号館地理実習室の利用について (2)
- ・地理情報処理室および図書資料室の利用について (3)
- ・製本保存ぶん卒業論文主題(1999年度)一覧 (4)
- ・教員の研究活動 (5)
- ・2000年 3 月卒業生の進路・就職先 (5)
- ・2000年度教員在室時間割 (7)

教室をめぐる動き

この 4 月に次の人事発令がありました。

<専任教員の退任>

瀬戸 玲子 先生

<非常勤講師の退任>

水尾 藤久 先生 測量学 測量学実習

助重 雄久 先生 地理学(政法文:総合) 人文地理概説(史東:教職)

卜部 勝彦 先生 人文地理概説(政:教職) 地誌学(政・史東:教職)

<非常勤講師の新任>

中村 六郎 先生 測量学 測量学実習

三富 正隆 先生 地理学(政法文:総合) 人文地理概説(史東:教職)

品田 光春 先生 人文地理概説(政:教職) 地誌学(政・史東:教職)

<昇格>

長谷川 均 先生 教授へ

<教務主任に>

野口 泰生 先生

今年度の専攻主任・学年担任は以下の各先生です。

専攻主任 長谷川 均

1 年 磯谷 達宏

2 年 岡島 建

3 年 長島 弘道

4 年 内田 順文

2000年度地理学教室行事予定

5月30・31日 1年地理実習

6月10日 国土館地理学会

10月2・3日 2年地理実習

10月24～27日 3年地理実習

12月11日 卒論提出締切

12月16日 国土館地理学会

2月5・6・7日 卒論公開口頭試験

鶴川9号館地理実習室の利用について

1. 本年度より、鶴川9号館3階の地理実習室(931教室隣)を、下記の曜日・時間に限り、学生の学習用に利用できるようにします。実習室内に備え付けの図書は閲覧できますが、貸し出しはできません。無断で室外に持ち出すことは厳禁とします。また、隣室の講義の迷惑とならないよう静かに学習するようにして下さい。
2. 下記の時間内であれば、教員の講義中も開室しますが、盗難のおそれがあるので、室内にモノを置いたまま外出しないようにして下さい。

開室時間

- 月曜日 10:00~17:40 (開室責任者:長谷川・岡島)
水曜日 15:30~17:40 (開室責任者:内田)
木曜日 10:30~13:20 (開室責任者:長島)

実習室内備え付けの図書リスト

注)以下の図書は、鶴川で開講されているそれぞれの地理専門科目に対する参考図書で、文学部30周年記念文庫として設置されたものです。

<自然地理概説>

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 「気象調査法」(朝倉他編)朝倉書店 刊 | 「農林・水産と気象」(内嶋著)朝倉書店 |
| 「緑地生態学」(井手他)朝倉書店 | 「新版小気候」(吉野)地人書館 |
| 「生活と環境」(川合・野口)技術書院 | 「日本の気候」(倉嶋)古今書院 |
| 「身近な気象の科学」(近藤)東京大学出版会 | 「気象の教え方学び方」(名越他)東京大学出版会 |
| 「一般気象学」(小倉)東京大学出版会 | 「水の気象学」(武田他)東京大学出版会 |
| 「お天気科学」(小倉)森北出版 | 「気候学気象学辞典」(吉野他)二宮書店 |
| 「日本の植生」(矢野編)東海大学出版会 | 「生態学」(オーダム)築地書館 |
| 「異常気象レポート94」(気象庁編)大蔵省印刷局 | 「気象ハンドブック(新版)」朝倉書店 |

<人文地理概説>

- | | |
|-------------------------------|-----------------------|
| 「産業経済地理：日本」(総観地理学講座14)朝倉書店 | |
| 「産業経済地理：世界」(総観地理学講座15)朝倉書店 | |
| 「地理学文献目録(第9集)」古今書院 | 「地理学への招待」(中村他)古今書院 |
| 「経済原論」(武井)古今書院 | 「人文地理」(木内)古今書院 |
| 「人文地理学入門」(中藤)古今書院 | 「暮らしの地理学」(山崎)古今書院 |
| 「図説日本の地域構造」(浮田他)古今書院 | 「地理用語集」山川出版社 |
| 「文化地理入門」(千葉)大明堂 | 「地域の概念と地域構造」(朝野他)大明堂 |
| 「地域の視点」(新訂版)(田村)大明堂 | 「地域の構造」(水津)大明堂 |
| 「地域の社会・経済構造」(地域問題研究会)大明堂 | |
| 「地域分析の方法」(脇田)大明堂 | 「現代地理学概論」(安藤他)大明堂 |
| 「現代地理学の論理」(クラバル)大明堂 | 「現代地理学の基礎」(木村他)大明堂 |
| 「現代の地理学」(中藤)大明堂 | 「現代の人口問題」(黒田他)大明堂 |
| 「人文地理：教養のために22章」(岩片)大明堂 | 「人文地理学(第二改訂版)」(藤岡)大明堂 |
| 「人文地理学序説」(藤岡)大明堂 | 「人文地理学序論」(河上他編)大明堂 |
| 「人口分布の構造解析」(鈴木)大明堂 | 「最近の地理学」(坂本他編)大明堂 |
| 「経済地理学の成果と課題 第2集」(経済地理学会編)大明堂 | |
| 「経済地理学の成果と課題 第3集」(経済地理学会編)大明堂 | |
| 「経済地理学の成果と課題 第4集」(経済地理学会編)大明堂 | |
| 「経済地理学入門」(山本)大明堂 | 「教職の地理学」(杉村他)大明堂 |
| 「続教師のための地理教育論」(地理教育研究会)大明堂 | |

<地図学>

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 「地図学」(総観地理学講座3)朝倉書店 | 「地図を作った人びと」河出書房新社 |
| 「地図表現入門」(浮田他)大明堂 | 「世界地図を読む」(高橋他)大明堂 |
| 「地球をはかる」東海大学出版会 | |

<日本地誌>

- 「日本の山村」(藤田) 地人書房
「日本の生活空間」(高橋) 古今書院
「新版日本地誌要説」(山崎他) 古今書院
- < 首都圏地誌 >
「都市地理学」(総観地理学講座16) (田辺他) 朝倉書店
「大型店 vs 商店街」(坂倉) 中央経済社
「東京の自然史」(貝塚) 紀伊国屋書店
「江戸水の生活誌」新草出版
「都市の語る世界の歴史」(井上) そしえて
「日本の大都市圏」(山鹿) 大明堂
「歴史のふるい都市群1: 東京とその周辺の都市」(藤岡) 大明堂
「歴史のふるい都市群2: 関東の都市」(山田他) 大明堂
「世界の大都市(上下)」(高野) 大明堂
「東京の地域研究」(江波戸) 大明堂
- 「日本の都市体系研究」(阿部) 地人書房
「日本の風土と文化」(市川) 古今書院
- 「江戸東京まちづくり物語」(田村) 時事通信社
「首都圏の空間構造」(山本) 二宮書店
「東京改造計画の軌跡」(東郷) そしえて
「江戸から東京そして今」(山鹿) 大明堂
「日本と東京」(木内他) 大明堂
「東京大都市圏の地域変容」(小川) 大明堂
「江戸: 失われた都市空間を読む」(玉井) 平凡社
- < 地形学 >
「地学観察実験ハンドブック」(小林他) 朝倉書店
「地形学」(総観地理学講座6) (佐藤他) 朝倉書店
「地学事典(増補改訂)」(井尻他) 平凡社
「平野と海岸を読む」(貝塚) 岩波書店
「日本の川(日本の自然3)」岩波書店
「日本の自然(地域編)」岩波書店
1~8巻(北海道~南の島々) ただし2巻のみ欠
「野外地質調査の基礎」(狩野) 古今書院
「新版地形の教室」(中野他) 古今書院
「土壌地理学序説」築地書館
- 「サンゴ礁」平凡社
「日本の平野と海岸(日本の自然4)」岩波書店
「新版地質図の書き方と読み方」(藤田他) 古今書院
「丘陵地の自然環境」(松井他) 古今書院
「新版地学ハンドブック」(大久保他) 築地書館
- < 外国地誌: アジア >
「アジアの地域と社会」(今永) 勁草書房
「アジア・太平洋新時代」(諏訪他) 古今書院
「アジアの何を見るか」(坂口他) 古今書院
- 「アジア・オセアニア」(川崎) 古今書院
「アジアの都市と人口」(日中地理学会議) 古今書院
「変貌するアジア」(アジア地理研究会編) 古今書院
- < 空中写真判読 >
「リモートセンシング概論」(土屋) 朝倉書店
「リモートセンシングシリーズ 都市」(尾島) 朝倉書店
- 「リモートセンシングシリーズ 気象」(小平) 朝倉書店
- < 地理データ分析入門 >
「定量分析」朝倉書店
「初等統計学」(ホーエル) 培風館
- 「統計データの見方・使い方」(上田) 朝倉書店
「地理的情報の分析手法」(菅野他) 古今書院
- < 地理調査法 >
「大学地理教育とレポート」(浮田) 古今書院
「地域分析の技法」(鈴木他) 古今書院
「日本国勢図会」国勢社
「データブック・オブ・ザ・ワールド」二宮書店
- 「卒論作成マニュアル」(正井他) 古今書院
「世界国勢図会」国勢社
「理科年表」(東京天文台)
- < その他 >
「クロニク世界全史」講談社
「日本全史ジャパクロニク」講談社

地理情報処理室および図書資料室の利用について

1. 世田谷10号館の地理情報処理室および図書資料室は、原則として教員が在校中のみ開け、それ以外の時間は施錠されます。つまり、教員が大学に来ていないときには、中へ入れません。教員の在校時間については、このニューズレターの教員在室表に示したとおりで、世田谷に最低一人の教員が来ている時間帯は、これらの部屋に入れることとなります(ただし、2階に研究室のない教員(長島・内田・磯谷)しかいない場合は、つねに鍵が開いているとは限りませんから、その場合は教員に告げて鍵を開けてもらう必要があります)。これ以外の時間帯でも、教員が学内にいれば鍵を開けてもらえます。教員を捜して下さい。
2. 情報処理室および図書室は、学校荒らし・空き巣常習者などに狙われやすく、盗難のおそれがあるので、室内にモノを置いたまま外出しないようにして下さい。

研究室図書の見学および貸出方法

貸出は、「図書貸出簿」に書名・住所・氏名など必要事項を記入の後、必ず在室教員のチェックを受け、サインをもらって下さい。

返却も、「図書貸出簿」に返却日を記入し、必ず在室教員のチェックを受け、サインをもらって下さい。貸し出し期限は2週間です。厳守して下さい。

研究室備品の地図・空中写真・製図道具等は、情報処理室内でのみ閲覧・利用して下さい。

利用する人は(教員も含めて)、見たり借りたりした本を必ずもとの位置に戻しておくようにして下さい。本の位置を変えないようにすることは、利用しやすい図書室であるために守るべきマナーです。

以上のきまりを守らず、無断で図書などを持ち出した者、貸し出し期限を守れない者には、相応の懲罰を課します。

図書資料室の図書データベースについて

昨年度末、図書資料室所蔵の図書データベースが卒業生5名(高橋秀和さん、坂下智美さん、加藤謙さん、千坂正樹さん、小場達典さん)の尽力により完成しました。このデータベースは、学生用PC(エクセルファイル、アクセスファイル)に入っており、学生も自由に使うことができます。また、ホームページでも公開の予定です。

研究室購入主要備品リスト(1999年度)

ニコスライドスキャナー 多地点用温度ロガーセット

ポケットコンパス(三脚付き) デジタルプランメータ

パソコンソフト: Office2000 Pre UPG、鉄壁2001、印刷工房、GEOアトラス、ズームプリント、ロポワードV4電子辞書辞書

*これらは教員の指導のもと、学生が使用することができます。

製本保存ぶん卒業論文主題(1999年度)一覧

- ・3月に行われた全国地理学科卒業論文発表大会では、高橋秀和さんが発表しました。
- ・1986年以降に審査された卒論のなかから、優秀なものや資料的価値の高い論文は製本され公開されています。年度別、分野別に製本された卒論は図書資料室で閲覧できます。99年度は、以下の論文が製本・保存されます。

番号	氏名	表 題	所属ゼミ
<自然>			
15	畠山 美子	川崎市川崎区における気温と地表温度との関係について	野 口
18	小山 裕	静岡県函南町来光川流域の植生景観の復元とその変遷	磯 谷
27	山本 大夢	東京都における大気汚染の特徴	野 口
28	小場 達典	雲仙普賢岳の地形変化 - デジタル標高データを用いた地形解析 -	長谷川
39	加藤 謙	北アルプス南東部常念乗越周辺における亜高山針葉樹林の立地環境	長谷川
85	千坂 正樹	房総半島におけるポケットビーチの特徴	長谷川
88	海野 めぐ	神奈川県中部の海岸域 - 内陸域におけるシラカシの生育状況	磯 谷
98	嶋岡 美樹	多摩丘陵における緑地分布の経年変化	磯 谷
108	佐藤久美子	山形県東田川郡立川町清川における清川ダシの特徴について	野 口
(9月卒)	石本 研	伊豆半島西部の稜線部におけるササ草原の分布について	磯 谷
<人文>			
9	辰尻 信行	東京都町田市中心部における中高層建築物の立地動向	岡 島
16	高橋 秀和	G I S を使った江戸の土地利用の復元と経年変化の抽出	長谷川
20	大高 寛幸	横浜市におけるコンビニエンスストアの立地展開	岡 島
25	宮田 直哉	横浜市における斜面緑地の減少と保全 - 旭区を事例として -	長 島
26	岡田 登	日系ブラジル人集住地における中心性と就業地の変化 - 群馬県大泉町を事例として -	長 島
52	児島 智明	住宅街における小売業・サービス業のデイリー・リズム - 小田急線の駅周辺を事例として -	岡 島
63	小林真希子	仙台駅前における幹線道路沿いの建物色彩の特徴	長 島
95	伊藤 嘉彦	名古屋周辺都市のイメージについて	内 田
105	中村 海	岩手県におけるスキー場開発の推移と特性	長 島

教員の研究活動

長島 弘道 教授

口頭発表：

Supply and Demand of Compost in Rural Japan-A Case of Tokyo Metropolitan Region-,
IGU持続可能な農業システム委員会会議, サインフルザ大学(カナダ), 1999.7.3~8.

野口 泰生 教授

論文：

長野県中信高原・霧ヶ峰の気候環境 - 第二次大戦中の山岳測候所資料と最近の現地観測から - .
国土館大学文学部人文学会紀要、32号、47-68 .

長谷川 均 教授

学会発表：

沖縄県石垣島における生サンゴ被度等のサンゴ礁環境変化,
日本サンゴ礁学会、琉球大学、安村など10名による連名 1999/11/1

執筆活動：

長谷川 均・市川清士・小林都・小林孝・星野眞・目崎茂和：
石垣島における1998年のサンゴ礁の広範な白化。日本サンゴ礁学会誌、No.1(1999), 31-39。
長谷川均：衛星画像からみた中国ホルチン沙地の風成地形。国土館大学文学部紀要、32号、69-85。
長谷川 均(2000)：文系地理学科生のためのリモートセンシング教育。私情協ジャーナル、Vol.18-3,
2000WINTER、4~5 p。

その他：

[雑誌「地理」書評欄]

空撮プロアトラス	1999/9
珊瑚	1999/8
変動地形を探る	2000/2
活断層地形判読	2000/4

取材、インタビューなど：

- ・日本テレビ 出演 1999/6/ ニュースプラスワン、八重干瀬の浜下りについてのコメント
- ・共同通信取材、毎日新聞、琉球新報、沖縄タイムス、八重山毎日新聞、八重山日報、ICT、RBCなどでWWFJ
サンゴ礁調査が報道される
- ・インタビュー：「ダイビングの世界」須賀潮美著、岩波新書、1999、139-153ページ「空港建設問題で揺れる
石垣島白保サンゴ礁」。
- ・インタビュー：「モルディブ」谷村志穂著、スターツ出版、1999、210-243「モルディブは沈みたくない」
- ・インタビュー、取材協力「週刊金曜日」1999/12/24、1/7合併号野池元基「20年目の新石垣空港計画」
- ・WWF1/2,2000.Vol.30 「私たちの調査、それはこれからのサンゴ礁調査の最初の一步です」
- ・取材：日経新聞 2000/1/9 「サンゴの白化世界中で」サイエンス欄
- ・「サンゴの白化 サンゴと褐虫藻の温度耐性に限界」サイアス 2000/4 52-56pp.

学会活動：日本地理学会 集会委員(2000年-3月まで)、日本サンゴ礁学会 評議員

内田 順文 助教授

その他：

芸術作品にみる場所を描く優れた表現 - - 文学・芸術と地理 .
秋本弘章ほか(1999) 『魅力ある地理教育 - - ユニークな授業とその教育理論』二宮書店、163-167 .

岡島 建 助教授

口頭発表：

近代河川水運研究の課題と都市運河開発について。日本地理学会近代日本の地域形成研究グループ集会、1999.7.31、富山大学。

東京の都市内水運の発達と品川。品川歴史館歴史シンポジウム、2000.3.26、品川歴史館。

学会活動：

日本地理学会 広報渉外委員（2000年-3月まで）

交通史研究会 常任委員

磯谷 達宏 講師

論文：

磯谷達宏・石本 研．伊豆半島西部の稜線付近におけるササ草原の分布とその変遷．
国土館大学地理学報告 8，1-16．2000年 2 月．

口頭発表：

吉田圭一郎・丸岡英生・大塚 弘・ネイウィンウー・磯谷達宏・岡 秀一．

常緑 - 夏緑広葉樹林帯Ecotoneにおけるパッチのモザイク構造と林分構造．

日本地理学会2000年度春季学術大会．2000年 3 月．

森廣信子・島田和則・磯谷達宏・中 涼子・野上圭子．

奥多摩雲取山の落葉広葉自然林における生態学的研究（1）群落の水平構造と地形．

第47回日本生態学会大会．2000年 3 月．

島田和則・森廣信子・磯谷達宏・中 涼子・野上圭子．

奥多摩雲取山の落葉広葉自然林における生態学的研究（2）群落の垂直構造と種特性．

第47回日本生態学会大会．2000年 3 月．：

その他：

磯谷達宏．三浦半島一冬は北風でも温暖，夏は強い南風．

「日本の気候景観－風と樹風と集落－」（青山高義ほか 編，古今書院），129-131．2000年 1 月．

2000年3月卒業生の進路・就職先

アデランス (株)なほく (株)青山メインランド 神奈川県警 警視庁 住友生命
日本ビジネスインジニアリング 昇寿チャート クリエイトSD 三和 山梨県庁 いなげや 立正大学大学院
ツカサ測量 武松商事 明治大学大学院 太平観光 鈴木測量 マルハン 関東図書
建設技術研究所 ビッキー 日辰 セキスイハイム信州 日立アプリケーションシステムズ いわて生協
日本アクロス 1加環境サービス 天神屋 Five Fox イトーヨーカ堂
ただし、2月初めの時点で教室に報告のあった分のみ。

教員の研究室と電話番号・メールアドレス

[世田谷] 長島：1025研究室(4F) 03-5481-5278 E-mail:nagasima@kokushikan.ac.jp
野口：1004研究室(2F) 03-5481-3246 E-mail:noguchi@kokushikan.ac.jp
長谷川：1003研究室(2F)03-5481-5247 E-mail:hasegawa@kokushikan.ac.jp
内田：1025研究室(4F) 03-5481-5291 E-mail:uchida@kokushikan.ac.jp
岡島：1002研究室(2F) 03-5481-3245 E-mail:okajima@kokushikan.ac.jp
磯谷：10号館2F教員コミュニティー
[鶴川] 磯谷：12号館3F302研究室 042-736-8125 E-mail:isogai@kokushikan.ac.jp
長島・長谷川・内田・岡島：9号館3F地理準備室

2000年度 教員在室時間割

【凡例】

Na: 長島 No: 野口 Ha: 長谷川 Uc: 内田 Ok: 岡島 Is: 磯谷 前: 前期のみ 後: 後期のみ
 〰〰〰〰 講義中 〰〰〰〰 在室 在室の場合が多い ----- 在室の時あり

		校舎	9:00-10:30	10:40-12:10	12:50-14:20	14:30-16:00	16:10-17:40
月	世田谷			No			
	鶴川	Ok	Uc				後 前
火	世田谷		Na		Ok		
	鶴川		Ha				
水	世田谷	Ok		No			
	鶴川	Is	Ha				Uc
木	世田谷			No			
	鶴川	Ok	Ha				
	多摩				Is		
金	世田谷※	Ok		No			
	鶴川		Ha				Is
土	世田谷			No			

※第3または第2金曜日は教室会議(12:00-)・教授会(13:00-)があり全員が世田谷に出校しています。
 ※上記時間以外の面会、相談などはAppointmentによります。相談、質問などは教員の出勤中に済ませて下さい。教員の自宅、特に非常勤の先生宅への電話は極力ひかえて下さい。
 ※長谷川より：原則として、月・土以外は世田谷研究室にありますが、相談など時間のかかる面接等に関しては、事前にアポをとってからにして下さい。